



MY FIELD とは ...

原村の地域おこし協力隊が発行するかわらばんのことです。
原村で暮らす、おもしろくて素敵なひとを紹介します。



Instagramやっています♪

https://www.instagram.com/haramura_nagano/

『ペンション ペパーミントハウス』
住所 原村一七二一七一一三四九
電話 〇二六六一七四一二〇二二
営業時間 7時〜21時
朝食・昼食・夕食のご予約承ります。

大阪府八尾市出身。短大卒業後は保育士として4〜5年大阪で勤務。その後、競輪選手の弟さん、ご両親が原村へ移住したことが契機となり家族で原村へ移住。今年で31年目。現在はスポーツインストラクターであるご主人と共にダイエット合宿「ペンションペパーミントハウス」を経営されている。



「ペパーミントハウス」
高松 佳英子さん
61歳

身体をつくる『食』の大切さ。すべては『母の目線』から。

「料理上手な母の影響で、料理が大好きな子供時代を送った。」と話す高松さん。小学生の時にお小遣いを貯めてガスオーブンを買い、お菓子を焼いては人に振る舞っていた。

幼少のころから『食』に興味があつたが、女性のダイエット合宿に関わつたことがきっかけで『食の大切さ』を改めて見直すきっかけになったという。「少ない量なら少しでも体に良いものを食べてほしい。未来の子供に繋がる大切な身体だから」と語る高松さん。女性の身体を思い、その先の子の事まで見越した目線は正に子を思う母の姿だった。現在も『食』にまつわることに関心が非常に高く、「原村に移住してから畑を借りて野菜を育ててみただけで、これがすごく面白くて!」と、野菜のことをもっと知りたいと思ひ野菜ソムリエの資格を取得。

その後、原村こめっこクラブの料理教室に参加したことがきっかけで『米粉マスター』の資格を取得し、さらには、専門的な知識を

より深く学び米粉の知識を普及するための講座や勉強会を開催することのできる「米粉インストラクター」の資格を取得。グルテンフリーダイエットの講座も修了するほど米粉の魅力にのめり込んだ。

今後やってみたいことは?と尋ねると、「今まで食にまつわることを沢山学んできて、そろそろまとめに入りたいなと思つていて。このペンションで野菜や米粉を使ったお料理で表現したいな。」と語つた。

2人の娘さんのお母さんでもある高松さん。「ここは子育てするのに最高の場所!子供たちがみんな素直。見守る人たちがみんな穏やかだからかなあ」と環境のよさを噛みしめていた。「原村はゆっくりと時間が流れているよね。もう大阪の生活には戻れない。」と原村の生活を満喫している。

* 高松さんはとても控えめだけど、研究熱心で知識が深くご自分にできることを丁寧にされている。優しい眼差しで私たちに「原村のお母さんだと思つてね」と言つてくださり、その母性は高松さん自身の仕事にも深く根ざしている。